

走行チェックシート

日付	2009年5月24日 (日)		時間	~	イベント	2009MFJ全日本ロードレースRd3		
天気	晴れ		マシン	GSX-R1000 K9	ライダー	今野由寛		
コース	名称	オートポリス			気温	16	°C	
	コンディション	DRY			気圧	914	hpa	
	路面温度	°C (計測時間)			湿度	62	%	
エンジン	スパークプラグ	NGK R0045Q-10		エンジンOIL	シェルアドバンス #40			
	ファイナルレシオ	16 x 42(2.687)						
トランスミッション	1st	A(36/17)	2.11	4th	B(31/21)	1.47		
	2nd	A(37/20)	1.85	5th	C(30/22)	1.36		
	3rd	B(36/22)	1.63	6th	C(32/25)	1.28		
フロント	パーツ名	SHOWA(760mm)		TEN	-18			
	スプリング	9.75	N/m	OIL	SR6 #5			
	自由長	mm		油面	140	mm		
	イニシャル	8	mm	残ストローク	12	mm		
	COMP	-40		突き出し	STDトップブリッジで6mm突き戻し			
リア	パーツ名	SHOWA(316.5mm)		TEN	-14			
	スプリング	126.0	N/m	残ストローク	mm			
	自由長	mm		リンク	STD			
	イニシャル	9.5	mm	リンクロッド	142	mm		
	COMP(HI)	0(MIN)		車高	STD3mm ピボット-1.5mm スイング長595mm			
	COMP(LO)	-8						
タイヤ	フロント			リア				
	銘柄	ダンロップ		銘柄	ダンロップ			
	サイズ	125/80R16.5		サイズ	200/70R420			
	エア圧	2.1		エア圧	1.8			
チェック	順位	11		ベストラップ	1' 53" 845			
	水温	92 °C		油温	139 °C			
	ガソリン	IN	20	ℓ	走行距離	km		
		OUT	-	ℓ	燃費	km/ℓ		

<コメント>

はるばる来ました九州ラウンド
 第三戦はオートポリスということで、事前テストから色々方向を見るべくテストネタを持って行きました。
 しかし、テスト初日にトラブルがあり、手持ちのパーツ類が底をついてしまったため、テストする事ができずに一度工場に戻りました。
 事前テストが出来ていないため、鈴鹿セットの延長からスタート。
 走行時間も一回しかなく、大きく仕様を振る事ができませんでした。
 そのためコメントからRのレートを振って見ましたが、チャタの幅が大きくなってしまい元に戻す事に。
 鈴鹿からはピボットを-3mmから-1.5mmにして車高を合わせた程度で予選スタートです。
 今回もノックアウト予選です。いままでQ3に進んだ事が無いのでノックアウトされればなしです。
 ところが今野君の頑張りがタイムに反映され、11番手！！
 今年初のQ3進出です。Q3ではもう少し振ってみたかった油面を下げる事にしてスタート。
 順位はQ2と同じでしたが有効な15分でした。
 さて決勝日。朝から冷たい風が吹いたりして、雲も多くJSB決勝では雨もあるかな?と準備をしつつ決勝レースがスタート。
 サードグループの争いに加わっていましたが抜くのには手間取り、前との差が少し開いてしまいました。
 そのままチェッカーとなり11位でフィニッシュ。
 オートポリス前に量ったら思ったほどのシェイプアップは出来ていませんでした。もっとしなければいけないようです。
 次回は鈴鹿300kmです。ペアライダーは鈴木大五郎さんに決定です。
 みんなで力をあわせて上位を目指します。
 九州の方々応援ありがとうございました。
 鈴鹿も応援よろしくお願いします。

レーシングサプライ
 畑中 健太郎